



ブラジルでデジタル X 線画像診断システムの販売強化へ Sawae 社の買収について

2015 年 7 月 2 日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛、以下 コニカミノルタ）は、ヘルスケア事業のブラジル販売子会社 Konica Minolta Healthcare do Brazil を通じて、X 線システム機器製造会社 Sawae Tecnologia Ltda.（本社：ブラジル ミナスジェライス州 以下 Sawae 社）を買収いたしました。

【買収の目的】

Sawae 社は 1993 年に創業し、ブラジル南西の大都市 4 州（ミナスジェライス州・サンパウロ州・リオデジャネイロ州・バイーア州）を中心に、高い品質と市場認知度の製品群の全国展開を行っている、X 線システム機器の製造・販売会社です。

ブラジルは人口 2 億人を越え、医療に対する需要の大幅な増加が見込まれております。診断の効率化や高度化が求められる一方、老朽化した X 線装置等の医療機器への対応が必要な市場でもあります。今回の買収を通じて、効率化、高度化が期待されるブラジル市場において、Sawae 社が持つブラジル全国をカバーする販売網と市場に認知された高品質ながら価格競争力のある X 線装置と共に、DR（デジタルラジオグラフィ）および CR（コンピューテッドラジオグラフィ）の販売を強化し、コニカミノルタのヘルスケア事業の成長実現につなげていきます。

【 Sawae 社概要 】

社名	Sawae Tecnologia Ltda.
設立年	1993 年
本社所在地	ブラジル ミナスジェライス州
従業員数	29 名（2014 年 12 月末時点）
事業内容	X 線システム機器の製造・販売
売上高	約 13 百万リアル（約 5 億 2 千万円、1 リアル 40 円として換算）（2014 年度）

コニカミノルタでは、画像データの送信が無線で行えるワイヤレスタイプのカセット型 DR 「AeroDR」シリーズを 2011 年より展開し、軽量かつ堅牢性がもたらす扱いやすさと、低線量でも高画質な性能について多くの医療現場で高い評価をいただいております。

ブラジル市場のニーズに則したシステムの提供についても、「AeroDR」と Sawae 社の X 線装置を組み合わせた提供を推進することによって、医療市場の画像診断領域でのポジション向上を図っていきます。

今後もお客さまへの約束「Giving Shape to Ideas」のもと、コニカミノルタは、医療分野での多様なニーズにお応えするソリューションの提供を加速し、新たな価値創造に努めてまいります。

お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 広報グループ TEL : 03-6250-2100